## 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373100367
事業所名	グループホーム野のユリ

## 【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)					
重点項目①	町内会に加入、地域の情報を回覧板などで得ている。散歩時近隣の人たちや幼稚園バスを待つ親子と挨拶をかわしている。ギター演奏や民謡のボランティアが定期的に来訪したり、近所の人から野菜の差し入れもある。今後、陶芸を再開し、近所の人も招いて利用者と一緒に行っていこうとしている。	0				
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価				
重点項目②	年6回、運営推進会議を行っている。今年度も、グループホーム部会に参加し、その内容報告、事業所行事の報告をするとともに、部会の議案を利用者家族からもらうこともある。例えば福祉祭でグループホームについて説明する場で専門用語がわからないとか、一日の流れがどうなっているのか図表にして見せてほしいなど基本的なことから教えてもらいたいなどの質問があった。	0				
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価				
重点項目③	運営推進会議に地域包括支援センター職員や市の担当者が参加している。また、市が統括して発足した介護支援事業のグループホーム部会に事業所からも参加し、連携できている。市の福祉祭には利用者の書道などの作品を展示している。市主催の外部研修にも職員は参加している。	0				
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価				
重点項目④	事業所内で家族を招待して敬老会を開催し、家族交流会としている。入退院や看取りの相談時は家族の時間や都合に合わせ、面談を行い、できる限り要望にあわせ対応している。月に一度以上の面会があり、そこで日頃の意見や要望はきいているが、面会になかなか来られない家族には、日頃の様子を記した手紙を送付している。	0				
重	その他軽減措置要件	評価				
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0				
目 (5)	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	0				
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。					
	総 合 評 価	$\circ$				

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項					
	(例示)					
2. 事業所と地域のつきあ	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団な どの地域に密着した団体との交流会を実施している。					
<i>(</i> )	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知 症への理解を深めてもらう活動を行っている。					
	(例示)					
3. 運営推進 会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。					
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。					
	(例示)					
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。					
2	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。					
	(例示)					
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。					
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。					
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。					

## 【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	0	0	0	0	0	0	0				